

社外技術表彰

「2006年(第49回)十大新製品賞」を受賞

2007年1月25日に行われた「2006年(第49回)日刊工業新聞社十大新製品賞」の表彰式で、当社先端技術総合研究所、電力システム製作所が開発した「三菱広域侵入検知センサ「MELWATCH」」が本賞を受賞した。

今回の受賞は、重要施設等の敷地周辺監視を行うセンサとして、微弱電波を用いて昼夜・天候を問わずに広範囲に侵入者を検知できる技術を開発・製品化したことが高く評価されたものである。



「第36回日本産業技術大賞 内閣総理大臣賞(本賞)」を受賞

2007年4月11日に行われた「第36回日本産業大賞」(日刊工業新聞社主催)の表彰式で、先端技術総合研究所、神戸製作所が開発した「短ギャップ・高濃度オゾン発生器」が内閣総理大臣賞を受賞した。

今回の受賞は、従来得られなかった高濃度のオゾンを高効率に発生でき、環境に優しいオゾンの適用範囲を広げることが評価された。また、本件と同様の内容で「平成18年度優秀省エネルギー機器表彰 日本製品機械工業連合会会長賞」及び「日本オゾン協会 技術賞」も受賞した。



第36回日本産業技術大賞

平成19年度全国発明表彰「発明協会会長賞」を受賞

当社特許「冷凍サイクル装置及びその形成方法並びに冷凍サイクル装置の室外機」(発明者：河西智彦・倉地光教，登録：2002年10月18日)が(社)発明協会「平成19年度全国発明表彰」の発明協会会長賞を受賞した。

今回、受賞の対象となった発明は、ビル用マルチエアコンをオゾン層を破壊しない新冷媒を用いた機器に更新する際に、入替えた新しいエアコンで空調運転しながら冷媒配管内の鉱油等の異物を除去・回収する技術である。

古い冷媒で使用していた既設配管をそのまま再利用できるため大量の廃材を出さずに済む点、また閉じた冷凍サイクル内で配管洗浄ができるためオゾン破壊物質を排出することがない点で、高い環境性が評価された。

